

対象施設	水道	取水施設	導水施設	浄水施設	送配水施設	給水装置	その他 ()			
	下水道	汚水処理施設	汚泥処理施設	ポンプ場施設	管路施設					
目的	点検調査		劣化予測		施設情報の管理・活用		その他 ()			
要素技術	人工衛星	AI	ビックデータ解析	IoT	センサー	ロボット	ドローン	TVカメラ	スマートメーター	その他 ()

上下水道管周辺の道路陥没を予防する路面下空洞調査技術

ジオ・サーチ株式会社

技術評価等の実績

受賞実績

- NETISテーマ設定型(技術公募) No. 43路面下空洞調査技術
- 令和3年度 中国地方整備局 感謝状 (令和3年8月豪雨における緊急対応)
- 令和3年度 関東技術事務所 優良工事等表彰 事務所長表彰
- 平成27年 第1回ジャパン・レジリエンス・アワード 初代国土強靱化担当大臣賞
- 平成24年 第23回大田区中小企業新製品・新技術コンクール 最優秀賞

PRポイント

- 上下水道管周辺の目に見えない空洞を非開削で把握し対策優先箇所を絞り込みます！
- 最大時速100kmでデータ取得可能であり短期間で広範囲の調査が可能です！
- AIと技術者が解析することで正確かつ迅速な結果報告を実現します！

【技術の概要】

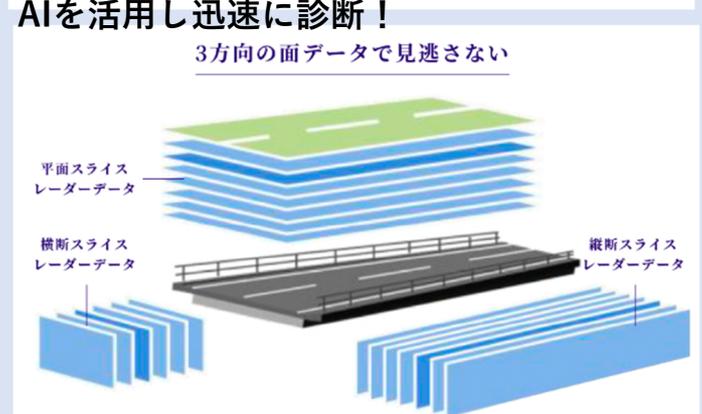
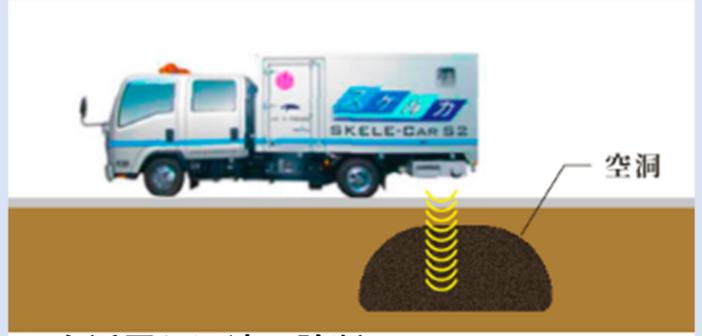
- 本技術は、高解像度の地中レーダを用いた非破壊探査技術です。
- 縦断・横断・平面の三次元データを生成することが可能で正確な空洞検知を実現しました。
- 最大時速100kmでデータ取得可能であり、交通規制不要。深さ3.0mの範囲にある空洞を検出可能です。
- 従来パトロール等の目視点検によって発見に努めていた空洞を高精度かつ効率的に検知します。



最高時速100km
マイクロ波を照射し非開削で空洞検知！

世界 No.1 記録更新中!
現在までの調査距離 **300,294 km**

世界 No.1 記録更新中!
現在までに発見した路面下空洞数 **150,908 箇所**



【技術の適用条件・範囲】

- ・車両または手押し式の探査装置が走行できる範囲を対象とします
- ・車両型の探査車は交通規制不要です
- ・地下水位の影響により探査できない場合がございます。

【コスト】

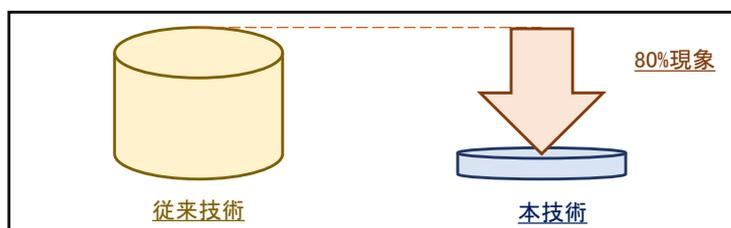
試算条件	条件に応じてお見積りいたします
イニシャルコスト	-
ランニングコスト	-

【導入効果】

- ・道路陥没件数の抑制および空洞箇所把握による効果※

※ 試算条件は、上記コストの条件と同様とする。

道路陥没件数（安全性向上）



本技術導入により、道路陥没件数が道路パトロール等の手法と比較して80%減少した事例があります。

その他

空洞箇所の把握による効果

- ・対策優先箇所の絞り込み
- ・対策優先順位の決定
- ・調査計画の立案

道路陥没件数減少の他上記のような効果が見込まれます。

【導入実績】

令和5年度末時点で87事業者へ導入

導入先	導入範囲	導入年度
A市上下水道局（中部地方）	管路埋設道路：80km	R2年度
B市上下水道部（北海道地方）	管路埋設道路：35km	H30年度
C県下水道事務所（関東地方）	管路埋設道路：7km	R5年度
D県下水道総合事務所（関東地方）	管路埋設道路：3km	R3年度

！ 導入事業者からのコメント：E市上下水道局

非開削で交通規制をせずに的確に空洞を発見できます。管理する埋設物が空洞原因でないと思われるものは所管部門に報告しています。

特許取得状況

その他

技術に関するHPリンク

<https://www.geosearch.co.jp/service/01.php>



問合せ先

所属

企画営業本部

所在地

〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-37-10 グリーンプレイス蒲田ビル10階

電話番号/E-mail

03-5710-0200/dx-kikaku@geosearch.co.jp